

常盤台一・二丁目町会マンスリー

2020年12月号 No.12 Facebook: 常盤台一二丁目町会

TEL:03-3969-8121 会長 岩崎 忠雄

◎ 今年の防犯夜間パトロールをふり返る…11月末時点で20回

ひったくりや痴漢、空き巣など犯罪の防止に大いに効果を発揮していると評価いただいている夜間パトロールについて、12月予定の通常2回、歳末パトロール5回を残しておりますが、今年の活動を振り返ってみたいと思います。11月末時点で、実施回数20回(昨年31回)。今年は、新型コロナウイルス感染症、緊急事態宣言の発動により、4月第2週より6月末まで中止となりました。それでも、ここまで20回行えたことは、一重に皆様のおかげと感謝しております。今後も継続していきます。皆様の参加をお待ちしております。

◎ 町会の運営費として寄付金10万円をいただく

この度、会員の方より寄付金10万円をいただきました。心より感謝いたします。町会は皆様の貴重な会費で運営されています。今年は1F畳の全面張替、害虫駆除など経費がかさみました。今後、建物の老朽化対策も必要になります。大切に使用させていただきます。

◎ ギリシャより愛をこめて…アレックス君からのメッセージ

6月号で紹介した早大留学で柴崎宅にホームステイしていたアレックス君から、町会へメッセージが届きました。コロナがより深刻な欧州から生の声です。パンデミックをきっかけにEUの国家的、社会的分裂、疑心が噴き出た面もあると述べています(裏面に続く)

常盤台のみなさん、いかがお過ごしでしょうか。このパンデミックをのり越え、皆さんが元気で、幸せになれるよう祈っています。時に大雨が降りますが、その後には必ず晴天が訪れます。しばし辛抱、雨が止むのを待ち、来るべき晴天を楽しみましょう！

現状、欧州の状況はかんばしくはありません。ギリシャでも約1ヶ月前に再びロックダウンが発令されました。独、仏、西、その他でも発令されています。特にフランスは悪い状況です。残酷な暴力事件も起こり、恐怖の波が国全体を覆い、マクロン大統領は、軍、警察を出動させました。伊では、経済的な痛手が大きいロックダウンに反対し、ナポリからトリエステにかけて暴動が起こっています。カタロリナ、スペインも同様です。全体的に言えば、ヨーロッパはCOVID-19第2波にどのように対処すべきかジレンマの状況にあります。経済、移民、社会的衝突などの問題はより深刻で、政府はEUがとるべき道を模索中です。少なくともワクチンが開発、実用されるまでは状況はより不安定になり、欧州諸国、市民間の社会的な分裂や疑心の解決にはならないとの危惧もあります。

◎ときわだより 12月号…演劇発表会、来年は常小創立70周年記念

10月の表現運動会に続き、11月には演劇発表会が、コロナウィルス感染症対策をとりながら開催されました。「恒例の学芸会とは異なる形での実施となりましたが、子供たちは熱心に取り組み素晴らしい劇を創り上げてくれました」(田口校長)

なお、11月5日に常盤台小学校コミュニティ・スクール委員会が開催され、創立70周年記念実行委員会の立ち上げ、委員長を学校支援地域本部コーディネーターの鈴木美沙さん(当町会役員)にお願いすることが決まったそうです。

